

学習課題（小学校 6 年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「漢字の広場」（教科書 44 ページ）を学習します。

町のあちこちで、いろいろな出来事が起こっています。出来事を記事にして、町の人に伝える文章を、取組シートやノートに書きましょう。

※教科書の<例>を参考にして、文をつくってみましょう。

※44 ページにのっている言葉を、全部使いましょう。

※一つの文に、44 ページに出ている言葉を、二つ以上使って書くこともできます。

<例>この道路は、復旧工事を行っているため、立ち入り禁止です。
(上の文では、教科書に出ている言葉を 2 つ使っています。)

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・このページに出てくる漢字は、5 年生までに習った漢字となります。正しく書くことができるか、確かめてあげてください。

【社会】

<学習内容>

◆「選挙のしくみと税金の働き」（教科書 26～27 ページ）をもとに、選挙について考え、取組シートやノートにまとめよう。

(1) 教科書 26 ページ下の「各政党の主張『消費税の増税について』」を読んで、あなたなら A 党 B 党どちらの政党を選びますか。選んだ党とその理由を書きましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・選挙権をもつ年齢が 18 歳以上に引き下げられたことに触れていただくと、学習内容がより身近になります。

【算数】

「※」は学習するときのアドバイスです。

<学習内容>

今週は、5 年生の復習となる内容です。
どちらか好きなコースを 1 つ選んで、学習しよう。

◆「算数ワールド」挑戦コース（5 年生の教科書 227 ページ）

- (1) 教科書 227 ページ算数ワールド「油分け」の問題に取り組みます。
「さいしょに」→「次に」→「最後に」などの言葉につなげて、どのようになるかと 5 dL になるのか説明をノートや取組シートに書こう。
- (2) (1)と同じように、4 dL になるときはどうすればよいのか、説明をノートや取組シートに書こう。

◆「角柱と円柱」コース（5 年生の教科書 220 ページ～）

- (1) 教科書 226 ページ「広がる算数」の部分に載っている三角柱（底面が 3 cm、4 cm、5 cm の直角三角形で高さが 6 cm）の展開図をノートか取組シートにかこう。
- (2) 展開図を実際に組み立ててみよう。
※うまく三角柱にならなかつたら、その理由を自分で分析しよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆「算数ワールド」挑戦コース（5 年生の教科書 P227）

- ・江戸時代には、算数の問題を出し合って、自分の力で解くことが遊びの一つだったと言われていました。「鶴亀算」などもその一つです。「油分け」の問題をきっかけに、考えることを楽しむ問題にチャレンジするのもいいかもしれません。

◆「角柱と円柱」コース（5 年生の教科書 P220～）

- ・この単元に出てくるいろいろな立体の展開図を考えてみるのもおもしろいです。展開図を作る過程で、立体図形や平面図形の特徴に気付いていくことができます。

【理科】

<学習内容>

- ◆ 「物の燃え方と空気」（教科書 16 ページ）を見て、物を燃やし続けるくふうについて考えましょう。
 - ・「学びを生かして深めよう」のバーベキューのこんろの写真を見て、炭を燃やし続けるために、どのようにくふうをすればよいか、取組シートやノートに書きましょう。
 - ※新しい空気をどこから入れるといいかな。

- ◆ 「物の燃え方と空気」（教科書 17 ページ）を見て、空気の成分について考えましょう。
 - ・空気には、どのような気体が混じり合っているのか、取組シートやノートに書きましょう。
 - ※空気中の気体の体積の割合を、帯グラフに表せるかな。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、空気中の気体の種類や割合を知ることが大切です。
- ・「帯グラフにすると体積の割合が分かりやすいね」と気体の割合に気付くよう声をかけてください。



参考

※各教科書会社HPには、臨時休業中の学習に役立つ内容が掲載されており、札幌市公式HP「臨時休業中の学習課題」内の「役立つリンク集」で紹介しています。各教科の学習を進める際に、お役立てください。

【外国語】



<学習内容>

★「音声」を聞きながら取り組む課題です。

- (1) 教科書 7 ページ右上の QR コードを読み取りましょう。
Let's Sing の歌 Hello, everyone. を聞き、まねしながら歌ってみましょう。
- (2) 別冊 Picture Dictionary の 16 ページの QR コードを読み取り、
音声を聞きながら、色々な国の名前を言ってみましょう。

★「音声」を聞かないで取り組める課題です。

- (1) 別冊 Picture Dictionary の 42～43 ページのアルファベットを声に出して読んでみましょう。下のキーボード表を見て、A から Z の順番に 26 文字を指さししてみましょう。
- (2) 別冊 Picture Dictionary の 16 ページのスポーツを見て、イラストと国旗をヒントにししながら、色々な国の名前を声に出して言ってみましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・今回の課題では、Picture Dictionary（全 48 ページ）の冊子を使います。
- ・教科書、Picture Dictionary にある QR コードから音声や動画を使った学習ができます。
- ・「動画を見て取り組む課題」と「見ないで取り組める課題」の 2 種類がありますので、御家庭で選択して取り組んでください。

※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。